

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年10月13日(2011.10.13)

【公開番号】特開2011-72464(P2011-72464A)

【公開日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-015

【出願番号】特願2009-225937(P2009-225937)

【国際特許分類】

D 06 F 58/02 (2006.01)

D 06 F 25/00 (2006.01)

D 06 F 58/28 (2006.01)

【F I】

D 06 F 58/02 J

D 06 F 25/00 A

D 06 F 58/02 F

D 06 F 58/28 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月24日(2011.8.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

乾燥時に内部が乾燥室となる外槽と、

前記外槽内に回転自在に配置され、洗濯物を収容する回転ドラム又は内槽と、

この回転ドラム又は内槽を駆動するモータと、

前記回転ドラム又は内槽を支持する筐体と、

前記回転ドラム又は内槽に温風を送風するための送風路、加熱手段及び送風手段を有する乾燥装置と、

前記外槽から排出される水を排出する排水ホースとを備え、

乾燥運転中に、前記回転ドラム又は内槽から排出される空気の全部または一部を前記排水ホースを経由して排気する洗濯乾燥機において、

前記送風路に設けられた開口である吸気口と、前記吸気口を閉鎖かつ前記送風路を開放した第一の位置と、前記吸気口を開放かつ前記送風路を閉鎖した第二の位置との間を往復動作自在に支持された吸気弁と、前記吸気弁を駆動する駆動手段と、前記吸気弁と前記駆動手段とを連結する駆動連結手段を備えたことを特徴とする洗濯乾燥機。

【請求項2】

請求項1において、

前記駆動連結手段は、前記駆動手段に接続されて回動する偏心したクランクピンを備えたクランクと、前記クランクピンと前記吸気弁との間に配置され、互いに摇動自在に軸支された連結棒と、を備えたことを特徴とする洗濯乾燥機。

【請求項3】

請求項2において、

前記駆動連結手段は、前記吸気弁が前記吸気口を閉鎖かつ前記送風路を開放した第一の位置と、前記吸気口を開放かつ前記送風路を閉鎖した第二の位置において、前記クランクと前記連結棒とは互いに略一直線となすことを特徴とする洗濯乾燥機。

【請求項 4】

請求項 1 から 3 のいずれかに記載の請求項において、

前記駆動連結手段は、前記吸気弁が前記吸気口を閉鎖かつ前記送風路を開放した第一の位置と、前記吸気口を開放かつ前記送風路を閉鎖した第二の位置との間を往復動作する範囲において、前記送風路に設けられた開口である前記吸気口の開口の範囲を経由して前記駆動手段から前記吸気弁を駆動することを特徴とする洗濯乾燥機。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれかに記載の請求項において、

前記送風路は、外槽から吸気弁にいたる第一の送風方向から、吸気弁から送風手段にいたる第二の送風方向まで送風方向を偏向する屈曲部を有し、

前記吸気弁を、送風方向を偏向する屈曲部に沿って設けたことを特徴とする洗濯乾燥機

。